

ひきよせ

天理教夕張大教会
北海道岩見沢市9条西6丁目
〒068-0029 ☎0126-22-1248
FAX 0126-23-7275
HP bariten.main.jp
yubaridai146@gmail.com

今後の予定

1月15日	大教会 春季大祭
1月26日	進級進学のお祝いづとめ 春季大祭
27日	少年会年頭幹部会

慶春

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願ひします

立教百八十二年 元旦

天理教夕張大教会 会長 藤田文雄

役員 一同
美重子

人は生きていくだけで素晴らしい
華々しくなくても目立たなくても
小さなことを大きく喜べば良い

そのままで充分、そのままで良いと
言われると誰でもホッとするが
そのままでないさい！と指示されると
自分だって変わる、と言う

どう変わりたいか気づけば
楽しみが増えるだろう
他人の心を変えるのは難しい

今できることがある！
人は変わることができる！

新年のごあいさつ

布教部

部長 高橋 太志

昨年の2月より前任の富山敦雄
役員より部長を引き継ぎつとめさ
せて頂いております。

布教部は副部長に藤田大和役員
そして17名の方々が役員としてつ
とめて下さっております。

今年も布教部は、大教会の活動
方針に沿った活動を推進し、夕張
大教会に繋がる教会長夫妻をはじめ
皆様の「にをいがけ・おたすけ」
の後押しをさせて頂きます。

今年も布教部にはご理解、ご協
力くださいますようお願い申し上
げます。

婦人会

主任 藤田 美重子

本会より婦人会創立110周年記念
総会に向け、活動方針のお打ち出
しを頂いて、早くも二年目の年を
迎えました。

活動方針は本年も

○ご恩報じを念じ

実のよふぼくに育つ

一、教えを学び、身につける

一、身近な人を実のようぼくに
育てる

一、百万会員を目指して

にをいがけ・おたすけに励む
でございます。

昨年11月から大教会長講師で、

総務部

大教会長
堀川卓一
富山敦雄
千葉宏司
竹田 勲
藤田好道
中右喜久雄
藤崎 実
高橋太志

祭儀部

西尾正行
矢野良一
柴田博行
木村正信
佐々木一應
堀江吉秋
須江達二
堀川公平
藤川文吾
藤田亮平
河本佳朗
千葉祐生
渡辺孝敏
河本重信
堀江吉秋
眞鍋桂司
木村 明
大橋宗春
藤崎 勇
竹田 元

布教部

高橋太志
千葉直樹
眞鍋桂司
岩佐善昭
大橋富子
矢野明子
藤田 豊
渡辺孝介
渡部辰大
松下 真
藤田大和
木村正信
千葉祐生
林たみ子
渡部恵子
岩佐克子
富山知一
藤崎 勇
藤田亮平

教化育成部

富山敦雄
齊藤智明
藤崎利男
佐藤大輔
志水 隆
藤崎 勝

育成部

千葉宏司
齊藤眞善
中右喜徳
松下孝志
渡部修太
富山睦信
千葉真理
堀川文吾
千葉和樹

會計部

竹田 勲
藤田 豊

教務史料部

藤崎 実
岩佐一昭
渡部 修
渡部 進
堀川創一郎
宮本和昭
千葉祐生

庶務部

藤田 豊
千葉祐生
渡部辰大
竹田 元
岩佐善昭
千葉真理
藤田亮平

営繕部

竹田 勲
渡部 修
松下勝彦
吉積裕二
松下 真
坂本忠則
吉澤道広
松尾澄夫
中右喜徳

おぢばがえり推進部

佐藤大輔
千葉祐生
藤崎 勇
富山知一
岩佐善昭
渡部修太
※は部長、○は副部長、
部員は順不同掲載

夕張大教会 各部一覽

新年のスタートにあたり昨年任命された各部の職掌を掲げます

青年会

初参拝と青年会100周年活動に一つの区切り

（前ページ婦人会より続く）元の理の勉強会をしています。今後も回を重ねて参ります。また女鳴物を委員長部長（会員さんも含めて）が自信を持って弾けるように数多く勉強の場を持ち、互いに励んで参りました。百万会員を目指しての動きはまだまだ道中ですが、動いただけ見えてくる喜びに勇んで、先を楽しんで、本年も元気いっぱい通らせて頂きましょう。

少年会

旧年中は少年会活動へのお力添え誠にありがとうございました。昨年10月団長となりました若輩、藤田豊です、ご指導よろしくお願います。

十一月祭典の模様

講話に先立ち辞令交付があり、少年会の新団長として藤田豊氏に辞令が渡された。講話にはまず千葉真理・北弘分教会長が立ち「昨年夏に前会長・中村清先生から『高齢の為、会長を後任に譲りたい』との話がありました。その後11月に長沼の会長から『北弘に行ってくれないか』と言われました。



付け、考え出し合っていると思えます。少年会員、若い育成会員が大勢でワクワクと参加、活動できるような頑張りです。本年もよろしくお願います。

学生担当委員会

日頃は学生会活動に御協力頂きありがとうございます。本年は少年会、青年会、女子青年と連携を取ってまいります。また、教区支部の学生会活動にも参加していただけるよう働きかけていこうと思っておりますので、御協力、お声掛けのほどお願い致します

私達夫婦はなかなか子どもが授かりませんでした。その中、長沼の会長から『布教所を』との言葉を頂き、素直に従って布教所を開設したところ、その月に子どもを授かっていることが分かり、この度の話も受けさせてもらおう心作りがすんなりと出来たのです。とはいえ、どのように通っていけばいいのか悩んだり、不安な毎日を過ごしていました。そんな年末に信者さんが出直され、年明けすぐに葬儀を執り行わせて頂きました。その時初めて北弘に繋がる方達とお会いさせて頂き、挨拶がたがた多くの応援の言葉を賜りました。その後の日祭も務め、北弘を継ぐに当たつての貴重な勉強をさせてもらいました。（次ページへ）

ひきよせ

(3)

この5月26日に会長のお許しを戴き、夫婦揃って勇んで毎日をごしています。教務の傍ら仕事をしています。職場の方の理解もあつて祭典日には、毎月お休みを頂いております。

20代の頃から母より『おたすけ心があれば、どこでもをいかけの場になる』と教えられ、そのように通る中で、本部大祭に職場の後輩を一人お連れすることが出来ました。本部の参拝者の多さに彼は驚き、色々と私に質問をしてきました。その中で『千葉さんは何を毎日お願いしているのですか』というので、職場の後輩の事をお願いしている、と伝えると、私を始め多くの人が他人の為に祈る事に大変驚き、感動しました。彼の周りの方々に、今回おちばで彼が感じた喜び、感動が少しでも伝わってほしいなと思えました。

時句にに応じて沢山の先輩方が様々な声をかけて下さり、その度に救われる思いになりました。そんな方々と同じような声を自分がかけていけるように通っていきたいと思います」と話した。

続いて、**齋藤智明・南幌分教会**長が壇上に立ち、「9月26日に会長就任、そして南幌分教会の移転改称と3つのお運びをさせて頂きました。この時にまた、長年の劣化もあつて、教祖の御幣のお取替えのお願いもさせて頂きました。

しかし真柱様のご療養中でお取替えは出来ないかも、という中、お目標様を抱えておちばへ帰りました。

この9月は北海道で地震や台風といった災害があり、教務支庁で働く私も大変忙しかった。頭の中でちやぶ台がひっくり返ったような状況でしたので、フェリーでも中々寝付けませんでした。

次の日、外は快晴でも気持ちのよい朝でした。お目標様を参拝させて頂いて、ふと思いました。この南幌分教会の教祖は、初めておちばへ帰るのだと。またその時思い浮かんだ言葉が『教祖のお供のつもりで、日々の御用を務めなさい』という事でした。日頃、人間思案の多い私ですが、先ほどの言葉を『しっかり親に凭れて通る事が大切』と受け止め、実際にお目標様のお供をさせて頂きながら、昨晩まで重くなっていた頭が、軽くなった心地がしました。

無事におちばへ到着、滞りなくお運びも済みましたが、やはりお目標様のお取替えは叶わず、改めて南幌分教会のお社に御鎮座頂きました。

しかし、萬善で百年近くお守り頂いていたお目標様に、新しい南幌の教会に入つて頂く、それはそれで良かったと思えました。何かと先案じの多い私に、教祖が会長就任という旬に『しっかり凭れ切つて、私のお供をしておちばへ帰りなさい』と言われたような気がします。神に凭れて通る、という事を日々思い返しながらか、これから会長として通りたいと思います」と決意を述べた。

大教会長は「本日は新穀感謝祭でした。作物の成長を喜ぶ時ですが、同じように二人の新会長の成長を見て、非常に嬉しく思いました。

人間の心というのは、朝機嫌が良くても夕方には気持ち沈んだり、と自らコントロールする事が難しいものです。我々は陽気ぐらしを目標に日々過ごしていますから、なるべく機嫌よく過ごすよう心がけています。

ある劇作家が「長年連れ添った夫婦の基本的な感情は『不機嫌である』と言いました。長く顔を突き合わせていると、お互い機嫌が悪くなるのは当たり前で、その上でうまく付き合っていく事が大切だとか。やはり、この教えを聞いて暮らしている我々、どんな事にも引つ張られずに、喜びやありがたい事を胸いっぱいにして、人



と会いたいと思います」と締められた。

厳しい冬將軍の到来かと思いきや、大粒の重たい雪が十二月も半ばに降りしきり、岩見沢は降雪40センチ。道路は解けたり凍ったりと、滑るところを走り抜けての月次祭参拝となりました。

幾分暖かい神殿ながら、参拝者は厚着のまま。開扉・献饌と続いた野菜も山と供えられました。

大教会長は祭文で今年一年に賜つたご守護の数々に御礼を申し、尚も日々ひのきしんの精神で何事も取り組み、お道のおい溢れるお互いで通ろう、と納めの月の気持ちを書きました。それよりおつとめ・てをどりにかかり、みかぐらうたが乾いた北の空に響き、屋根の雪がゴーゴーと落ちた。

講話には昨年9月にお許しを戴いた本三川・眞鍋桂司氏と今年9月の志加ノ谷・岩佐善昭氏が立つた。

(講話内容は次号掲載致します)

大教会長は、納めの月次祭のお礼を述べ、また24歳で会長になった幌部分教会で自分を支えてくれた勝木てっさんの生涯に触れ、苦労の中を通つたが、人間は変われるんだ、という望みをしっかりと持つておられた、と締めました。

と会いたいと思います」と締められた。

十二月 祭典の様

幾分暖かい神殿ながら、参拝者は厚着のまま。開扉・献饌と続いた野菜も山と供えられました。

大教会長は祭文で今年一年に賜つたご守護の数々に御礼を申し、尚も日々ひのきしんの精神で何事も取り組み、お道のおい溢れるお互いで通ろう、と納めの月の気持ちを書きました。それよりおつとめ・てをどりにかかり、みかぐらうたが乾いた北の空に響き、屋根の雪がゴーゴーと落ちた。

講話には昨年9月にお許しを戴いた本三川・眞鍋桂司氏と今年9月の志加ノ谷・岩佐善昭氏が立つた。

(講話内容は次号掲載致します)

大教会長は、納めの月次祭のお礼を述べ、また24歳で会長になった幌部分教会で自分を支えてくれた勝木てっさんの生涯に触れ、苦労の中を通つたが、人間は変われるんだ、という望みをしっかりと持つておられた、と締めました。

と会いたいと思います」と締められた。

と会いたいと思います」と締められた。

婦人会・女子青年 各々に勉強会を開催

11月18日、着付け勉強会を開き、竹田悦子さん(馬追)を講師に着付けを学び、女子青年3名が参加。



11月21日、婦人は委員部長対象に女鳴物勉強会が開かれ、19名(内スタッフ9名)が参加し、三曲分かれ練習し、昼食後全員で合奏鳴物研鑽した。



少年会 冬のお楽しみ会!

少年会では11月23日、少年会「冬のお楽しみ会2018」を開催し、少年会員30名、育成会員47名の計77名の方が参加、ひのきしんを頂きまして、無事喜びの中、終了することが出来ました。

前日から朝にかけて降った雪の影響もあり、予定より15分遅らせでの開会となりました。

はじめに、藤田豊新団長のお手に合わせて参拝し、鳴物練習。長年鼓笛を引っ張ってきた千葉真理先生が、楽しみながらタイミンング心を合わせる大切さを学びました。

続いて渡部康太兄ちゃん、白川雪奈姉ちゃんによる、殿内でミニゲーム。じゃんけん汽車ぼっぼ、



リーダー探し、キャッチゲームなどで盛り上がり、小さい子は、はじめてするゲームもあったようで新鮮なリアクションをみせてくれました。

その後、殿内で教祖のお話DVD、「かしのかりもの」「朝起き・正直・働き」を観賞、合間には先生よりお話の解説もあり、静かに行儀よく聞いてくれました。その後、こどもおちばがえりの紹介動画、写真撮影をして午前の部は終了となりました。

昼食は、今年も婦人さん達が腕



によりをかけて作って下さった雪だるまおにぎり、ピザ、ハンバーグ、唐揚げ、ロールケーキ等々をおいしく頂きました。次はいよいよ冬のお楽しみ会のメイン「宇宙島夕張コロニー」。

NASA職員に扮したお兄さんお姉さんによる寸劇を見て、2階大広間へ移動。LEDやビー玉などで、星や宇宙をイメージした装飾に、「全然宇宙じゃない」とか言ってる子もいましたが、3:2:1の合図で各ゲームコーナーのス

ポットが点灯して開幕。8種のゲームで時間内にどれだけポイントを稼げるか。スタツフが趣向を凝らしたオリジナルティ溢れるゲーム達に子供らは目を輝かせ、楽しみました。最終ポイント上位の5人には、お菓子と、動物マグネットが景品として贈られました。



目一杯楽しんだ後は、今日一日の感謝をこめて神殿の畳拭きと廊下の掃除機がけのひのきしんをし、岩佐委員のお話で締めくくり、親神様、教祖、霊様を礼拝して閉会となりました。

おちばにいるスタツフが作ってくれた、おかあさんといっしょでお馴染み「ブンバボン」動画は、大人にも子供にも大変好評で遅れた開会までの間や食事後の行事の準備等の時間に活用でき、大変助かりました。

準備から当日まで、お手伝いくださいました育成会員、婦人会の皆様どうも有り難うございました!

庶務部 11月

▽初席

吉本 和輝(祝 梅) 11・11・23

▽教人資格講習修了

高橋多江子(祝 梅) 11・10・23

三木 誠(祝 梅)

▽ひのきしん

本部食堂 11・16・30

大嶋真理子(清真布)

詰所

山根ふじの(善進道) 11・24・27

西山菜穂子(善進道) 11・25・27

西山 育夫(善進道) 11・25・28

▽新任教会長の集い

千葉 真理(北 弘) 11・27・28

千葉有理絵(北 弘)

▽青年会ひのきしん隊11月隊 11・1・24

藤崎 勇(旭 都)

河本 佳朗(梅伊達)

渡部 修太(清真布)

大教会日誌抄

〈11月〉

1日 たすけ推進会議

4日 藤原智也・かおり婚礼

9日 会長、天理大学ふるさと会へ

11日 会長夫妻、志加ノ谷分教会

12日 四代会長就任奉告祭

14日 後、会長、陽気ぐらし講座

14日 講師で千葉へ

15日 祭典準備、月例会議

17日 祭典準備、元の理勉強会

18日 祭典準備、月次祭、霊祭、新穀感謝祭

18日 会長、大和さん理喜道分年祭

21日 第4回こども食堂

21日 冬のお楽しみ会準備〜18日

22日 女子青年例会(着付け勉強会)

23日 婦人会女鳴物勉強会

23日 会長、おちばへ

24日 冬のお楽しみ会

24日 青年会団参反省会

26日 会長、本部神殿当番

26日 会長夫人、おちばへ

30日 本部月次祭、遙拝式

30日 たすけ推進会議

〈12月〉

5日 会長、帰会

14日 祭典準備、月例会議

15日 婦人会例会、反省会

15日 月次祭

20日 会長、関東方面おつとめ、

25日 後、おちばへ

25日 会長夫人、おちばへ

27日 会長夫妻、帰会

28日 大掃除準備

29日 大掃除、餅つき